

# 東交通安全情報 No.21 令和7年12月末の交通事故概況(東警察署管内)

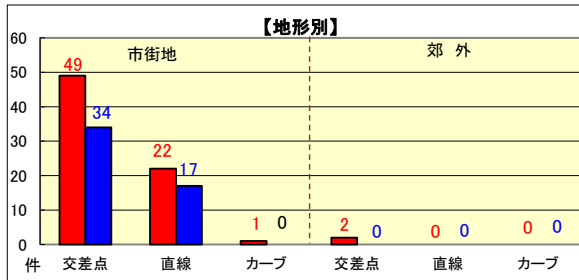
## 【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56	45	39	40	56	53	43	46	58	64	49	74	623	607	16
死者数	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4	2	2
傷者数	58	48	43	41	62	56	47	50	62	66	50	81	664	667	-3
物件事故	545	767	581	403	412	401	466	435	419	492	528	858	6,307	6,713	-406

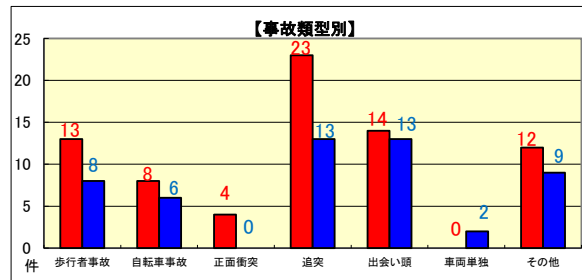
○ 昨年と比較すると、令和7年中は人身事故が及び交通死亡事故が増加し、物件事故は減少した。

■ ~ 令和7年    ■ ~ 令和6年

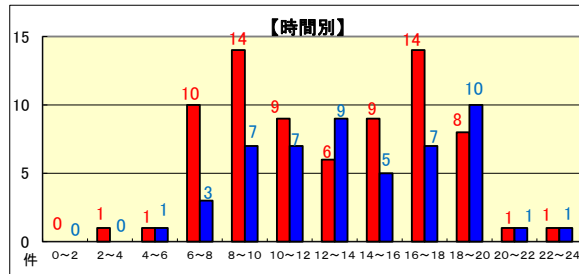
## 人身交通事故の主な特徴



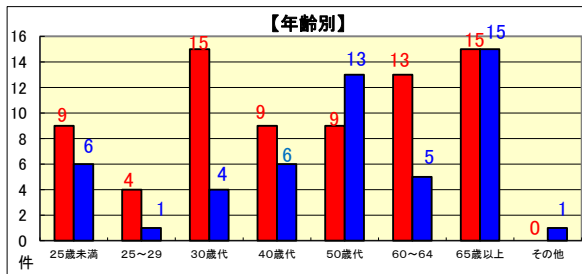
○ 昨年と比べ、市街地及び郊外交差点で事故は増加しており、最も多い市街地交差点は全体の66.2%を占めている。



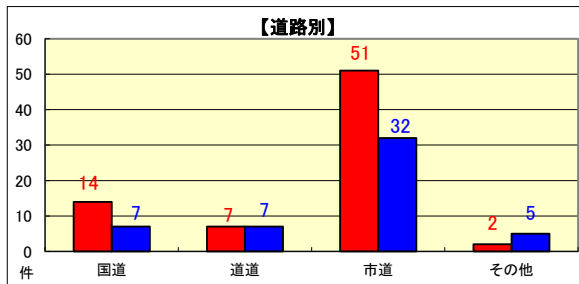
○ 昨年と比べ、追突による事故が大幅に増加しており、全体の31%を占めている。



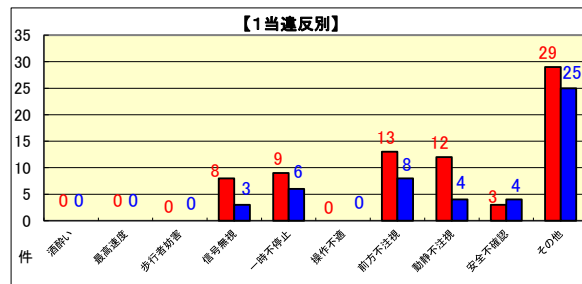
○ 昨年と比べ、8~10時台、16~18時台が大幅に増加し、最も事故が多い時間帯である。



○ 昨年と比べ、30歳代・60~64歳の事故が大幅に増加した。また最も多い30歳代・65歳以上の事故で全体の40.5%を占めている。



○ 昨年と同様に、市道での事故は最も多く、全体の68.9%を占めている。



○ 昨年と比べ、安全不確認による事故のみ減少し、他は増加している。最も多い前方不注意による事故は全体の17.6%を占めている。



**昨年の全道における交通死亡事故による死者数は129人となり、前年よりも25名多く、全国では3番目に多い人数でした。**  
**今年1年、交通事故を1件でも減らせるよう、安全確認を十分に行い、心と時間にゆとりを持って運転しましょう。**